

日本図書館協会大学図書館部会活動報告
(平成 24 年 4 月～平成 24 年 10 月、予定含む)

*平成 18 年 4 月から大学図書館部会委員会委員(施設会員)は国公立大学図書館協力委員会常任幹事館が兼務している。また部会長は協力委員会委員長が兼ねている。平成 24 年 7 月 27 日の第 72 回国公立大学図書館協力委員会において、公立大学が委員長館となった時は、他館を部会長館に充てることが承認された。

部会長館：

平成 23 年 9 月 1 日～平成 24 年 7 月 31 日 筑波大学

平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日 首都大学東京

1. 会議等

(1)平成 24 年度第 1 回部会委員会

日 時：平成 24 年 5 月 22 日(火) 15:00～17:00

場 所：筑波大学東京キャンパス

- (1) 大学図書館部会総会の開催に向けて
- (2) 公益法人化について(報告)

(2)平成 24 年度部会総会

日 時：平成 24 年 5 月 31 日(木) 10:00～11:00

場 所：日本図書館協会

- (1) 平成 23 年度事業報告(案)について
- (2) 平成 23 年度会計決算報告(案)について
- (3) 平成 24 年度事業計画(案)について
- (4) 平成 24 年度部会予算(案)について
- (5) 公益法人化について

2. 事業

○平成 23 年度大学図書館シンポジウム(大学図書館研究集会)【予定】

日 時：平成 24 年 11 月 22 日(金) 13:00～17:00

場 所：パシフィコ横浜

テーマ：質的転換を図る大学教育と図書館

運 営：国公立大学図書館協力委員会と共催

備 考：第 14 回図書館総合展フォーラムとして運営

3. その他

(1) 第 33 期 2012 年度臨時理事会

日時：平成 24 年 10 月 4 日(木) 12 時 30 分～14 時 30 分

(2) 第 33 期 2012 年度臨時評議会

日時：平成 24 年 10 月 4 日(木) 15 時～17 時 30 分

上記の臨時理事会及び臨時評議会が開催され、主に以下の 3 点について審議・了承された。

- ・文部科学省による運営改善の指摘について
- ・財政再建計画(平成 24 年度～平成 26 年度)案
- ・内閣府への公益社団法人認定申請期日の延長について

平成 24 年 7 月 31 日及び 8 月 1 日に文部科学省による協会に対する実地検査が行われ、必要性が薄く不適切な取引によって債務が発生しており、今年度中にも運営資金が枯渇する可能性があることが指摘されている。

具体的には、23 年度決算時の 1 億 1,800 万円の累積赤字、1 億 9,600 万円の長期借入金、映像事業の係争関係における和解金の支払資金(の必要性)が存在し、そ

これらの解消と見通しの確立が求められている。また、その背景として、役員、理事会、評議員会、総会などが管理運営や相互牽制などに関して基本的機能を適切かつ十分に果たしていないことも併せて指摘された。

この検査結果に基づき、管理運営体制等についての抜本的な改善と、当面3年間の財政再建計画を策定することが文部科学省から要請され、7月には理事の職務分担規程を制定し、9月1日付で事務局長の交代があった。

また、内閣府が示す「公益認定ガイドライン」の公益法人移行の経理的基礎要件「① 財政基盤の明確化 ② 経理処理、財産管理の適正性、③ 情報開示の適正性」のすべてにわたり、極めて不適正な状況であることも判明した。しかし、公益法人移行に関しては、2013年11月末日までに移行することが義務づけられており、実現しない場合は自動解散が適用される。

そこで、これらの状況を総合的に勘案して、12月末までに映像事業の争訴事案による新たな財政支出見通しとそれを踏まえた最終的な財政再建施策を明示し、2013年3月の本年度決算を明確にした上で、2013年4月又は5月に公益認定申請を行う（申請時期延長）こととした。

(3) 平成24年度・第98回全国図書館大会（島根大会）の開催

日時 平成24年10月25日（木）～26日（金）

会場 くにびきメッセ

* 大学図書館部会は第2分科会「学習・教育のハブを目指して」の運営に協力

以上